

令和5年度

事業所名 カンガルー療育支援室 横浜東部ステーション

公表:令和 6 年 3 月 19 日

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏 まえた改善内容又は改善 目標
環境・ 体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	3			・スペースは十分にある整理整頓をして、利用しやすい環境を作っている	身体も大きくなってるのでしっかりスペースは確保して活動を行っていく
	② 職員の配置数は適切であるか	2	1		・適切である。	
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	3			・入口がスロープになっているので車いすでも入りやすい。 ・遊ぶスペース、食事のスペース等に分けている	トイレのスペースをもう少し効率よく安全に利用できるように検討する
業務改善	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	1	2		・振り返りは行い、業務改善を行っている。	今後も、適宜職員会議を行い業務改善に動めたい
	⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	3			・今回初めて評価表を配って意見をいただいた。	意見をもらったものに関しては、回答していき、業務改善を行っていく。
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	2		1	ホームページで公開予定	ホームページで公開予定
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			3	実施していない	今後検討したい
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	1	2		・虐待、感染、拘束等の研修のほかに、リハビリについての研修も行った	今後は外部研修等の参加を検討している。 ・摂食について ・ムーブメントについてなど
適切な 支援の 提供	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	3			・ムーブメントプログラムを使ってアセスメントしている。	継続
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3			・上記のムーブメントプログラムのアセスメントツールを使用している。	継続
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	2	1		・月案を立てたらみんなに見てもらい意見をもらうようにしていく	個別支援計画をベースに月案をたててそれぞれの立場で意見を言ってもらいそれぞれの子どもにとってよりよいプログラムを立案していく
	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	2	1		・季節の活動をなるべく取り入れていく ・月ごとの計画を立てている	新しいイベントや活動内容を取り入れていく
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	2	1		・人数が多くなりできない活動もあるため、それができるように工夫していく	それぞれの課題の設定はしていなかったので今後は状況に応じた支援をしていきたい。
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	1	1	1	・今後、個別と集団をしっかりと分けて活動したい	集団活動はやっていたが計画はほぼ個別活動になっているので今後は組み合わせを立てていく。
	⑮ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	3			・振り返りを行い、問題点等をあげて、改善策を立てている。	継続
	⑯ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	2	1		・振り返りを行い、問題点等をあげて、改善策を立てている。	継続
	⑰ 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	3			・個別に記録を取っていて振り返りを行っている。	記録の方法など、統一して記録できるように指導し、今後の支援の検証、改善につなげて行きたい。
	⑱ 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	3			・子どもの状態が変わった時などにはモニタリングを行っている。	継続
⑲ ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	3			行っている	継続	

関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	3			・児発管(管理者)が参加している。	相談内容は記録して他の職員とも情報共有している。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	3			適切に行っている。	継続
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	3			・診療情報提供書や指示書をいただき、連携を取っている。 ・主治医が良いと言えば直接連絡も可能	継続
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		1	2	・行っていない	必要であれば行っていく。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	1		2	・対象のお子様がない	今後、情報共有を行っていく。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		1	2	・行っていない	対象のお子様がない。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか			3	・そういった機会があると、伸びる子どももいるので考えて行きたい	今後検討したい。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	3			・関係機関連絡会と医ケア児重心児連絡会に参加した。	継続
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	3			・なるべく保護者がやってほしいこと、伸ばしてほしいことを聞いていくようにしている。	継続
保護者への説明責任等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1	1	1	・家族支援プログラムはやっていない。	ペアレント・トレーニングが重心の保護者にも適当かどうかの検証が必要
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	3			・丁寧に説明している。	継続
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	3			・相談に適切に応じている	継続
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			3	・活動を見に来る機会などを増やしていく	まずは、イベント等で参加をしてもらいながら保護者交流をやっていききたい。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	3			・苦情に対しては適切に対応した。	保護者に対して苦情のある場合の対応の体制を説明しあった場合には適切に対応している。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	3			・月に1回お便りを発行して活動内容を伝えている	継続
	35	個人情報に十分注意しているか	3			・十分注意している	継続
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	3			・コミュニケーション方法は子どもによっても違うのでそれぞれの方法で行い配慮している。 ・保護者には電話、ライン直接話す等で配慮している。	継続
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1		2	・行っていないかった。	今後検討する
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	2		1	・周知と訓練はすぐに実施したい	マニュアルは作成しているが保護者には周知と訓練は実施していく
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	3			・2か月に1回行い保護者にお便りで伝えている。	継続
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	3			・年2回の研修を行った。	継続
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	3			・行っている。 ・必要になる可能性がある児童の保護者には十分時説明して同意を得ている。	継続
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	3			・対応している。	継続
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	3			・共有して繰り返さないように対策を考えている。	継続

◎ この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。